

ユニオンカレッジ第4講 自治労の強みを東京で実感

5月19日、竹添執行委員長、若野執行委員とともにユニオンカレッジに参加するため、大阪から雨雲を引き連れて東京へ向かった。

今回の第4講は「政策実現」をテーマに、自治労が取り組んでいる政策実現について学んだ。

まず、自治労の重要性についてパネルディスカッション形式で講義を受けた。われわれ大阪国保労組も所属している自治労とは、全国の県庁、市役所、町村役場、地方自治体の事業を受託している民間企業などで働く労働者たちの集まる組織である。自治労には74万人の組合員が参加している。

この74万人のスケールメリットを活かして情報を収集し、対面で協議を繰り返して省庁や政党をも動かす強い力があるのだ。

その後、鬼木まこと議員との意見交換会が行われた。慢性的な人手不足の問題、魅力ある職場にするためにはどうしたらよいか、など短い時間ながら有意義な意見交換会であった。

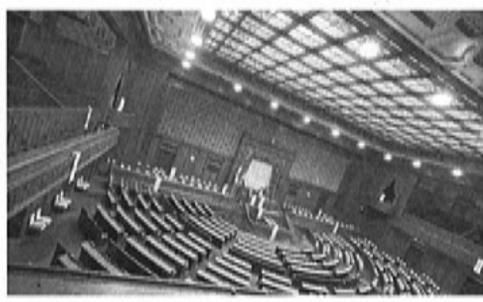
さらに国会見学では、ユース等でしか見たことがなかった議場を間近で見ることができ、内装の一つ一つも美しく、心に残る貴重なものであった。平日はど

なたでも国会見学ができる。そうなので、休暇等を利用して見学されてみてはいかがでしょうか。(中平)

先月号からスタートしたこのコーナー。第二回は、今年4月に入職したばかりの業務第一課・植山さん家のサクラちゃん(17歳・柴犬・女の子)です!



ユーモアたっぷりの鬼木議員



参議院本会議場。どこを見ても美しい。

組合員さんの ペット紹介コーナー

先月号からスタートしたこのコーナー。第二回は、今年4月に入職したばかりの業務第一課・植山さん家のサクラちゃん(17歳・柴犬・女の子)です!

今回からインタビュー形式で紹介していきます! ペット紹介、絶賛大募集中です!

◆サクラちゃんの好きなところは?
家に帰ってきたら迎えに来てくれることです。

◆面白いエピソードは?
おじいちゃんが農業で使っている肥料の袋を破いて撒き散らしたことがあります。とてもやんちゃな性格です。僕みたいにな(笑)



◆サクラちゃんに1つだけ質問できるとしたら?
僕の位は、あなた(サクラ)より上ですか?下ですか?
◆アピールポイントをどうぞ!
最近、長寿表彰を受けました。



長寿表彰を受けたサクラちゃん。人間だと後期高齢者ですね!

チャームポイントは、ズバリ笑顔!

新連載! 大阪国保労組ってなあに?

今月から、新たに労働組合についての知識を深めるコラムの連載を始めます。私自身、入職して4年目、「組合」についてのイメージが漠然としていましたが、執行部に入ってやっと具体的にわかってきました。「そもそも組合って何?」「いつも何をしているの?」「いつ、特に若手職員が抱く疑問について、解消していくか」と思います。組合の活動に興味をもっていただけ

労働組合のはじまり

18世紀、産業革命が急速に進むイギリス。手工業から機械工業へと様変わりし、工場は操業時間を延長するようにになりました。この頃イギリスでは「生活の自己責任の原則」という考えが



あるパブでのお話です。最近、常連の1人が顔を全く出しません。「あいつ一体どうしたの

叫ばれ、能力主義に基づき競争社会で生き抜くことが鉄則となっていました。賃金を安売りしたり、休まず長時間働くしかなくなりました。病気になるまで働かされたらどうしたらいいの?自分達の生活を守る手段はないのか?そんな疑問が生まれます。

労働組合って?

つまり、労働組合とは労働者が主体となって自主的に労働条件の向上を目指して活動する団体のことです。日本では、その活動について憲法28条にて労働三権

- ①団結権 ②団体交渉権 ③団体行動権(スト権)が保障されています。

組合があるとき! ないとき!

労働組合の主な役割は、皆の賃金や労働条件を守ることです。使用者(組合用語で「当局」と、定期的に交渉を行っています。労働組合が存在することで、「組合」として交渉するので、とても影響力があります。もしも組合が無ければ、一方的に労働条件を改善される可能性が高くなります。また、単なる交渉機関で

はなく、組合員向けの相談窓口を設けたり、交流会を開催したりして、様々な視点から、安心して働ける職場をつくることを目的としています。

労働組合活動の主人公は組合員一人ひとりです。一人だけでは実現できないようなことも、皆が結集し、共にたたかうことで実現できる可能性も高くなります。今回は大阪国保労組についてです!お楽しみに!

今月は、人生で初めて大型野外音楽フェスに参加した。感染予防のガイドラインも緩和され、マスクの着用は必須ではなくなった。声出しもOK。ソーシャルディスタンスも無くなり、ミチミチでワチャワチャでグチャグチャでアツアツで、苦しいほど楽しかった。大きな歓声に包まれる。本来のライブのカタチが帰ってきた!と実感した。

編集後記

ろうきんの成り立ち
はたらく人たちのゆとりとゆたかさの実現に向け、はたらく仲間がお互いを助け合うためにつくった金融機関

当日は雨だったが、未だに余韻に浸れる激アツな一日であった。(若野)

より良い機関紙制作のために、
つらなりに関するご意見・ご感想
いつでもお待ちしております！



つらなり

発行 自治労大阪府国民健康保険団体連合会職員労働組合
大阪市中央区常盤町1-3-8 中央大通 FNビル内3F
TEL (06)6949-5450・5451 FAX (06)6949-5452
E-mail: k9495451@silver.ocn.ne.jp
編集 教育宣伝部 毎月末日発行(1月は1日、末日発行)

3月号

2023

第535号

人員確保闘争妥結

委員長が今、想うこと

人員確保闘争は、次年度の労働環境に大きな影響を与える重要な闘争である。

日本広しと言えども、人員確保闘争を別建てで交渉をしている国保労組は少ない。

人員については、ヒラも配布しているという点があり、すでに三月一日の臨時大会にて可決され、同日妥結している。このつらなりが届くころには、あなたはすでに新しい係に所属していることでしょうか。という感じである。

職場討議を行い、少しでも次年度を迎えるにあたり、不安がなくなるようにと度



次年度体制について可決された瞬間

近畿地連第27回活動家学習会@滋賀

3月3日、ひな祭りである。毎年この時期になると、

祖父母が購入してくれた雛人形が飾られる。ガラスケースのなかで、凛とした顔立ちの雛人形が私を見つめている。いつまで飾ってくれるのだろうか、と思う今日この頃である。

そんなひな祭りの日、近畿地連国保労協協議会第27回活動家学習会に参加するため、滋賀県大津市へ向かった。学習会に参加する前に英気を養うため、某コーヒーストップで期間限定スプリングラテをのもうと

したところ衣服に溢してしまふ事故を起こし、英気を養うどころか落ち込んでしまった。(竹添)

ほのかにコーヒートの香りをさせつつ、学習会に参加した。午前中は「国保総合システムにおける今後の展望」を聴講し、午後は近畿2府4県各単組の資金確定闘争・春闘における要求項目の発表・質疑応答であった。要求項目の質疑応答について事前に質問内容を想定し回答を考えていたが、当日全く別の角度からの質問にたじろいでしまい、悔しい結果となった。

今回の学習会で最も印象に残ったことは、今後システム更改によって国保連合会の業務にも大きな影響が想定される。労働組合としても今後の展望については注視していきたい。(中平)

3月3日近畿地連第27回活動家学習会に参加しました。内容は午前、国保総合システム改修に伴う組合としての危険する点や心構えを講義形式で受け、午後

は近畿の組合での春闘と確定闘争を重点項目について発表しました。組合を長年続けている方の視点、各県の取り組みを知る事ができるため、良いところを吸収し、大阪の要求に反映することができ



大阪を代表して発表する執行部と、司会を務める辻本元執行委員長

春闘の季節、到来!

例年に比べて想像を絶する量の花粉が飛び散る中、例年どおり春闘がはじまった。春闘とは、一年の始まりの闘争で、権利を勝ち取るのみでなく、労使関係の基本的なことを毎年しっかりと確認・要求するたいへん重要な位置づけである。

採用0年度をつくらないことや労使交渉を重視することなど、当たり前と思うかもしれないが、労働組合が要求しなければ、使用者

側に一方的に変更される可能性もあるため執行部一同腕まくりで交渉に挑んでいる。今年の民間企業の妥結状況は、要求に対して満額ベースアップ(基本給アップ)の回答が多いように見受けられる。物価高や人材確保の観点によるものと

考えられ、私たちの資金に直結する人事院勧告は民間企業の状況を加味して決定されるため、期待してしま

金を上げたくても上げられない厳しい経営状況にあること、人事院勧告は民間の平均を考慮するため、楽観視はできないといえる。わたしは、執行部入りしてから、目が痒くなり鼻水が流れ出すとそろそろ春闘か、と春を感じていたが、最近、資金確定闘争が始まる秋口も同じ症状がでている。もしかしたら花粉でなく闘争アレルギーを発症している

のかもしれない。目を腫らしたわたしを見かけたらそっとティッシュを差し入れていただけると嬉しい。(吉村)



要求書提出!

新入組合員の皆さん!

保障の第1歩は
じちろう共済で!

富利を目的としない生協が提供します

団体生命共済 入院・通院・手術保証
自費の医療保険付帯

CGM共済(金別荘) 2023年2月1日

自治労共済 富利共済

労働組合共済会
新入組合員の方は
継続継続期間以外申し込めます

動員特集!!

※動員とは…国保労組に関連する組織の活動に参加するということです

大阪マラソン ボランティア

2月26日(日)、連合大阪城見地区協議会活動として大阪マラソンのボランティアに参加した。観客や通行者の横断対応や、コース設定といった沿道整備を行った。当日は晴天、しかし靴下を途中で買って二枚履きするほどの寒さであった。

主に観客側を向いての活動だった。「寒い中頑張ってる」と声をかけてくれた方のひと声が身に染みた。緑の下の力持ちとして、約一万人のボランティアが寒空の下、ランナーを支えているということを実感した。

(若野)



寒空の下、一生懸命役割を果たしました

みらい塾で学んだ コミュニケーション

3月4日(土)に大阪ガスハグミュージアムで大阪地域労働者福祉協議会が主催する「みらい塾」に出席した。土曜日の動員ということで非常に気が重かったが、職業マシヤンの方がコミュニケーションについて講演してくださるというところで興味深くもあった。

講演が始まると、まずは掴みとして激しく舞いながらマシックを披露してくれた。当然、講師は激しく息切れしていたが、マシック終了後は速やかに講演に入り、プロ根性を見せつけられた。

マシヤンに限らず舞台上立つ人は「間」を意識するそうだ。前に立って大勢の前で話すとき、つい緊張して早口になってしまう。そうなる聴衆は聞こえてはいても、印象に残らないそうだ。執行部で前で話すことが多くなった身としては大変有意義なものだった。

(井上)

2023春闘政策 実現総決起集会



団結ガンパローも新たなかたちへ。

2月24日、エルおおさかで開催された連合大阪大阪地域協議会主催の2023春闘政策実現総決起集会に執行委員4名で参加した。

連合大阪は、迫りくる第20回統一地方選挙を「地域と住民の暮らしを守るため、働く者・生活者の立場に立った政治勢力の拡大と地域基盤の強化、および政策実現のための闘い」として大阪の未来を左右する重要な選挙と位置づけ、連合大阪推薦立候補予定者のあいさつを通して改めて選挙戦の重要性の意識共有を図った。

また、現状の大阪の社会経済を見つめ直し、生活者目線で政治をアップデートすることを目的に新たに設立された政治団体である「アップデートおおさか」の意義に賛同し、市民派の首長の誕生を目指し、これから

の取り組みを展開していくことが確認された。

(山田)

Action! 36 街頭行動

3月1日、「Action! 36街頭行動」に参加してきた。内容は駅前でのティッシュ配りだった。

ティッシュを配られた経験は人生で何度もあったが、配るのは初めての経験だった。緊張しながら、通行人にティッシュを差し出すが、なかなか受け取ってもらえない。断られるたびに、少しずつ心が傷ついていったが、逆に受け取ってもらえると想像以上に嬉しかった。これからは街中でティッシュ配り



(川上)

やティッシュ配りに遭遇した際には積極的に受け取ってほしいと誓った。

(神村)

はじめての ユニオンカレッジ

3月9日、PLP会館にてユニオンカレッジが開催された。講義は、他参加者とのグループワークから始まり、そこでお互いの地元のおすすすめについて紹介し合う場が設けられた。楽しいに語り合い合う参加者を見て感じたのは、講義の中で学んだ共済制度の魅力について、地元と同様に強い関心を持って組合員に推進していくことの大切さである。

そして、今回の講義を組合員にも還元し、共済に留まらず、保険やライフプランにも広く関心を持ってもらえるような機会を作ればと思う。

☆課(室)別組合員総数☆

(2023.3.1現在)

課・室	計(人)	男性	女性
総務課	10	5	5
出納室	4	3	1
企画事業課	14	6	8
職員課	8	2	6
システム管理課	16	9	7
審査管理課	27	8	19
審査調整課	10	4	6
求償課	8	6	2
業務管理課	17	6	11
点検支援課	20	5	15
介護保険室	22	5	17
業務第1課	51	10	41
業務第2課	50	11	39
業務第3課	24	4	20
業務第4課	12	8	4
合計	293	92	201

2023春闘ストライキ批准投票結果報告

組合員数	297人	投票数	276枚	賛成数	254枚
反対数	12枚	白紙数	10枚	無効票	0枚

先日いただいた投票の結果を、こちらでご報告させていただきます。ご協力ありがとうございました!



編集後記

3月は、WBCが盛り上がった。組合員の皆さまがこの編集後記を読む頃には、日本は世界一になっているだろうか。今回は、対チェコ戦が印象に残った。チェコチームの選手は、学校教員やサラリーマン、消防士などで成立している。まるで映画でありそうなストーリー。

結果は日本が勝利したが、試合後チェコ側が日本ベンチに拍手を送ったり、選手間で友情が芽生えたりと、見ていて気持ちの良い終わり方だった。

スポーツは世界を結ぶことを改めて感じ、スポーツマンシップを見習おうと思った。

(若野)

ろうきんの融資構成比
約98%が A 融資
約2%が B 融資
合計 13兆5,563億円
※対象は2023年3月末